

町の組織の見直し

町では、社会の変化に対応した組織体制を構築するため、4月から組織の見直しを行いました。特徴的な見直し内容と見直しの方向性についてお知らせします。

1 企画調整部を新設 ～企画立案・調整機能を強化～

町の重要施策の企画立案や調整機能を強化するため、本庁組織の筆頭に「企画調整部」を新設しました。「企画調整部」には、「企画課」、「防災安全課」の2課と、「デジタル化推進室」を設置しました。

新型コロナウイルス感染症対策や基幹的広域防災拠点の整備、DX（デジタル化）の推進など、部局間にまたがる新たな行政課題が増えてきています。部局間の調整や積極的な情報収集・分析を行い、効果的な政策を立案することで、行政課題の解決を図り、よりよい行政サービスの提供につなげていきます。

企画課

町の重要政策の推進、積極的な情報発信、地区委員・コミュニティ支援等の業務を行います。

防災安全課

総務部から企画調整部の所属に変更しました。

デジタル化推進室

デジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進し、町民サービスの向上や業務効率化を図ります。

2 子ども応援課を新設 ～子育て支援施策を強化～

安心して子育てできるまちづくりを推進し、子どもの健やかな成長を支援する体制を強化するため、生活福祉部内に「子ども応援課」を新設しました。

① 放課後の居場所づくりの推進

「放課後子ども教室」と「子ども会」に関する業務を教育委員会から移管し、「放課後児童クラブ室『なかよし会』」と合わせて、子どもにとってより良い放課後などの居場所づくりを推進します。

② 子ども家庭総合支援拠点の設置

本町の「子ども家庭総合支援拠点」を課内に設置します。子どもの健やかな成長をサポートする場所として、0歳から18歳までのすべての子どもとその家庭及び妊産婦を対象に様々な相談に対応し、関係機関と連携を図りながら、実情に応じた適切な支援につなげていきます。

窓口が変わります

組織の見直しにより、受付の窓口・担当課の一部が変わります。

業務内容	担当部署・窓口	
	令和4年3月まで	令和4年4月から
地区委員、コミュニティ	総務課(3階12番窓口)	企画課(3階12番窓口)
放課後子ども教室、子ども会	生涯学習課(3階10番窓口)	子ども応援課(1階5番窓口)
敬老会、老人クラブ	保険課(1階3番窓口)	福祉課(1階5番窓口)